

2024-25  
秋冬号

家庭画報 特選

定期購読新規申込  
先着100名様  
竺仙の一筆箋  
プレゼント

# きもの Salon

きもの  
サロン

表紙の人  
小雪さん

二大人間国宝特集

「百寿記念のちの色」よ、永遠に」  
志村ふくみ

「花と華——美を求め心」

森口邦彦

マドモアゼル・ユリアさん  
半幅帯の魅力

お洒落な人は皆  
「輪奈ビロード」!

今さら聞けない  
「きものなぜ?」に  
答えます

人気連載

阿川佐和子のきものチンプンカンプン

浅田真央のきもの修業

大原千鶴の京都手習い帖

着映えの美学

板谷由夏さんが着こなす

Night & Day





「きものはその人なりのしぐさや

魅力を映し出すもの」

——小雪さん

で表現した紫の階調が  
気品を漂わせる珠玉の一枚

文化財「紬織」保持者、志村ふくみさ  
を記念して作られた「紫の塔」。藍地、  
として紫の三部作として、秋の展覧会  
られます。透明感のある紫は、滋賀で  
年孫の染め師・宏さんが栽培した紫  
のもの。寺院の塔を思わせる松皮菱  
出し、紫の階調に藍を加え、爽やかな  
響きます。正倉院に収蔵される宝剣を  
にした錦織袋帯で、華やかな席へ。  
志村ふくみ(都機工房) 帯/豊中・  
持揚げ/和小物さくら 帯締め/道明  
かづら清老舗 リング86万9000円  
AKI バッグ57万2000円/ヴァレク  
ヴァレクストラ ジャパン)

ギャラリーで着映  
土と草木で染め

気鋭の染色家・山崎  
おおくらさびつ  
る大蔵山の大蔵寂  
オレンジ色に染め  
名古屋帯を合わせて  
座もとじ 和染 帯



ジオメトリックな装いは  
西洋美術や建築の展覧会とも好相性

モンドリアンの絵画を想起させるような構図が  
新鮮な伊那紬に、縞が清々しい築城則子さん作  
の小倉織の帯を合わせ、モダンな空間に映える  
着こなしに。きもの・帯／ともに豊中・織元  
帯揚げ／和小物さくら 帯締め／道明

# きももので集う 趣味の会



豊中・織元の店主・西宗恒治さんと女将の珠紀さん。笑いが絶えない、楽しいお店です。

豊中・織元では、年に数回きももので集う会を企画しています。秋の一日、お気に入りきもを着て「無端庵」に集まり、ミニコンサートを開きました。白木と漆喰の建物、無端庵は音がこもりすぎず、近くで演奏される楽器の響きを堪能することができます。

この日集まったのは、服部さつきさんとお嬢さまの田村愛さん。ファッションブランドの会社を経営しながら四児の母という、多忙な愛さんに束の間のひとときをと服部さんと西宗さんが企画し、バイオリニスト藤原由美子さんの演奏を楽しみました。



## 遊び心のある装いが 趣味の会にふさわしい

シルバークレー地に紺の流れ、中に繊細なまりかむ 襷金文様を描いた付け下げ。紫紺のピロード地にバイオリンを描いた帯を合わせた、出会う人の反応が楽しいコーディネート。裾文様が古典的で、袋帯を合わせれば儀式にも着られますが、機知に富んだ染め帯で変化させて。きもの・帯／ともに豊中・織元



## 稲垣稔次郎図案の小紋に 欧州唐草文錦の袋帯で

どんなシーンにも対応できると、織元店主イチ推しの稲垣稔次郎作の霞文様小紋。図案家として活躍した稲垣のデザインは、着姿に可愛らしさが宿ります。貴婦人のロングドレスの織り文様のような袋帯は、最近流行の帯を重めに合わせる、都会派の着こなしに。きもの・帯／ともに豊中・織元



ミニコンサートには  
大好きなきもので



はじめて豊中・織元を訪ねたときに求めた訪問着でコンサートに参加した服部さんは「このきものが気に入ってしまって、しばらくほかのものが目に入らないほどでした」と大切にしている辻が花の訪問着で。「節目には、きもので」とお孫さんの十三詣りのきものを誂えるのが楽しみという、大のきもの好き。お嬢様の愛さんは、濡れ暈しの優しい雰囲気訪問着で。

# 立礼の茶会では気軽な小紋で



お点前をする服部さんは、雪輪の中に耽美な割付文様を描いた友禅のお洒落な小紋に、趣味性の高い欧州紋章文の織り袋帯。愛さんは数色の絞りで桐文様をあしらった付け下げが若々しいひと揃いで、母娘がそろって、新春のひとつときを楽しみました。

## 青磁色に花の飛び柄小紋に糊糸目の松が豪華な帯で印象的に

紋章のように糊の白上がりで描かれた花の小紋に、焦茶地に糊糸目で松を大きく描いた染め帯は、大人の女性を美しく見せるもの。繊細に松を糊で描いた上に、金彩を施した堂々とした帯に翡翠や珊瑚の帯留が似合います。きもの・帯／ともに豊中・織元



## 地小紋に梅の染め帯

きものに浅葱色の帯の爽やかなお返しは、若い方におすすめのコーディネートです。帯の松竹梅のデザインが可愛く、洒落で、織物のにも、小紋にも合わせられ、着る人に寄り添います。きもの・帯／ともに豊中・織元



年が明け新年の気忙しいさが落ち着く頃、織元店主は、新春の茶会を催します。ほっこりとするための茶会ですから、立礼で気軽な小紋での集まりに。この日、服部さんがお点前をして、愛さんが半東をつとめました。お客様が代わる代わるお点前をして、緊張感がありながらも気の置けない会は、よそでの茶会のためのお稽古としても喜ばれています。会の後のきもの談義も楽しみの一つ。次の会に着るきもの相談など、きもの計画のお手伝いの会でもあります。

## 豊中・織元「秋の美術散歩」

日時：2024年11月7日(木)  
場所：藤田美術館 ザ・ガーデンオリエンタル・大阪  
中世、近世絵画、茶の湯芸術などの分野で、日本屈指のコレクションを誇る藤田美術館。2022年の建て替え以来、数々の建築賞を受賞。内外から熱い視線を集めています。藤田 清館長のアートトーク、美術鑑賞、お隣のザ・ガーデンオリエンタル・大阪にて ランチ&小川典子(歌)、田原口安代(バイオリン)、林典子(ピアノ)によるミニコンサートをお楽しみください。(詳しくはお電話でお問い合わせください)

## バイオリン茶会

日時：2025年2月7日(金)  
場所：豊中・織元 無端庵  
和の空間に少人数のお客様と、バイオリンの音色をお楽しみいただく茶会のご案内です。木と漆喰の空間に広がる柔らかな音と心静かに味わうお茶をご堪能ください。(詳しくはお電話でお問い合わせください)

夜の趣を  
いげなく託して

るピンク地に、箔を霞  
ぼした付け下げ。帯の  
モチーフと響き合い、  
の音が聴こえてきそう  
を想い起こさせます。  
ッグのタッセルの落ち  
利かせて、クリスマス  
トやディナーなど、少  
ップして出かけたいシ  
わしいコーディネー  
の・帯/ともに豊中・  
げ/和小物さくら 帯  
バッグ/井澤屋



前田愛さんの

きもの暦

きもので過す

クリスマス

一年の中でも、自然と心が弾むのがクリスマス。  
この季節ならではの色彩やさまざまなモチーフを、  
コーディネートの中に取り入れて楽しみたいものです。  
俳優で、中村勘九郎夫人である前田愛さんが素敵に着こなします。

撮影/奥村康人 (人物) 本誌・伏見早織 (静物)  
ヘアメイク/徳田郁子 着付け/小田桐はるみ  
きものコーディネート/相澤慶子 構成・文/本誌・佐藤千寿香

愛くるしい動物たちの姿が  
優しい笑顔を誘う帯

気品のある丸文を全体にあしらった摺り友禅の小紋に、動物たちがツリーを飾り付ける様子を描いた愛らしい染め帯。白熊は縮緬地を生かしたピュアホワイトに、ツリーはこっくりと深いグリーンに。辻が花の技法で染め分け、さらに他の動物やツリーの飾り部分には刺繍を加えた、可愛いながらも実は大変手の込んだ帯です。きもの・帯／ともに豊中・織元 帯揚げ／和小物 さくら 帯締め／道明 髪飾り／かつら清老舗

